

県営アパートのリフレッシュ工事を 実施しています！



県南広域振興局土木部 一関土木センター

県営アパートの目的

県営住宅は、所得が一定の基準以下の住宅に困っている方に低廉な家賃で賃貸するために整備した住宅で、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的としています。

事業の概要

一関土木センターでは、昭和62～63年に建設された全3棟の「県営銅谷アパート」について改修工事を行っており、1号棟が令和6年度、2号棟が令和7年度に完成しました。現在3号棟についても令和8年度の完成を目指して工事を進めております。

各棟築40年近くになる建築物であり、壁を壊したりしなければ修繕が難しい電気設備や、配管等の機械設備の更新を行うとともに、内装・断熱改修、段差解消や手すりの設置等による居住性の向上、また、外壁・屋根改修を行うことで建物の長寿命化を図ります。

リフレッシュ工事の内容

- ◆ 住戸内改修
 - 仕上げをすべて撤去し、内装・建具、断熱改修と設備配管配線を更新
 - 畳を全てフローリングへ変更
 - 浴室にユニットバスを設置
 - 窓の内側へ樹脂サッシ、外部へ網戸の設置
 - 床の段差解消及び浴室・便所・玄関への手すりを設置
 - ガス給湯器の設置及び台所、洗面、浴室への給湯配管を新設
 - 備え付けの照明器具のLED化
- ◆ 階段室改修
 - 壁・天井の塗装
 - 物置戸、玄関扉の塗装改修
- ◆ 外壁・屋根改修
 - 外壁のひび割れ、浮き等の補修・塗替え
 - 屋根の塗替え及び屋上防水改修



Before ↑



After →

※工事前は銅谷AP3号棟、工事後は銅谷AP1号棟の写真です